# システム設定マニュアル [CSV 入力]



### 目次

4.CSV 入力	2
4-1.CSV ファイルの一括読み込みについて	2
4-2.顧客情報	
4-3.重要顧客通知	9
4-4.J/—   h	11
4-5.パーソン情報	12
4-6.顧客・パーソン	13
4-7.商品マスタ	
4-8.単位区分別単価	
4-9.案件情報	
4-10.案件メンテナンス	
4-11.重要案件通知	20
4-12.納入機器	22
4-13.売上情報	
4-14.予算情報	26
4-15.顧客の声	28
4-16.対応履歴	
4-17.商談情報	
4-18.イベント	
4-19.引合情報	
·	



#### 本マニュアルについて

Sales Force Assistant 顧客創造、Sales Force Assistant 顧客深耕など「Sales Force Assistant」シリーズ、または、Approach DAMの製品名を「Sales Force Assistant」と記載しております。 顧客深耕 AO の「コンタクト情報」を「商談情報」と記載しております。

# 4.CSV 入力

#### 4-1.CSV ファイルの一括読み込みについて

マスタデータとなる顧客情報やパーソン情報をテキストデータ(CSV 形式)で一括登録することができます。マスタデータは登録画面から一件ずつ登録することもできます。登録データが大量にある場合や、他システムのデータを活用する場合などに、この CSV 読み込み機能をご利用ください。

#### 読み込み可能なマスタデータは以下の通りです。

顧客情報	重要顧客通知(※1)	ルート (※2)	パーソン情報
顧客・パーソン	商品マスタ	単位区分別単価(※7)	案件情報(※3)
重要案件通知(※3)	納入機器情報(※4)	売上情報(※1)	予算情報(※1)
顧客の声 (※6)	対応履歴(※6)	商談情報(※1)	イベント (※5)
引合情報(※5)	フリーフォーム(※1)		

※1: Sales Force Assistant シリーズを導入している場合のみ

※2: 顧客深耕、顧客深耕 R、深耕創造、顧客深耕 AO を導入している場合のみ

※3: 顧客創造、顧客創造 R、顧客深耕 R、深耕創造、顧客深耕 AO を導入している場合のみ

※4: 顧客創造 R、顧客深耕 R を導入している場合のみ

※5: Approach DAM を導入している場合のみ

※6: 顧客の声オプションを導入している場合のみ

※7: Sales Quote Assistant を導入している場合のみ

#### 4-1-1. 一括読み込みの注意点

項目	説明
形式	カンマ区切りのテキストファイル ※読み込み可能なデータは、カンマ区切りのテキストファイル(CSV ファイル:拡張子 csv, またはtxt)の形式のみ操作が可能です。読み込むファイルの作成・編集にて、Microsoft Excel を利用し保存する際、拡張子が xls に変更された場合には読み込むことができませんのでご 注意ください。
必須項目	読み込み画面一覧の「 <b>項目名</b> *」項目は必須項目です。必ず入力してください。
マスタ項目	マスタ項目は事前に <b>マスタを設定</b> してください。また、CSV ファイルには、マスタに存在する内容を入力してください。
数値データ	数値データは必ず <b>半角</b> で入力してください。 3 桁区切りのカンマ付データを入力すると、正常な読み込み処理ができません。
データ件数	一度に 100,000 件の登録ができます。制限を越える場合、分割して読み込みを実行してください。



- ・中国語など外国語を利用する場合は、UTF-8 という文字コードで CSV ファイルを作成してください。
- ・読み込み時にはエンコード UTF-8 に指定して読み込みを行ってください。

#### 4-1-2.一括読み込みの条件設定

一括読み込み時に条件を設定することができます。 条件設定可能な項目は以下の通りです。

項目名称	説明					
識別子	読み込みデータを区別するための識別子を設定します。					
	※以下の CSV データ読み込みの場合に表示されます。					
	商品マスタ					
フリーフォーム	読み込み対象のフリーフォームを設定します。					
	※以下の CSV データ読み込みの場合に表示されます。					
	フリーフォーム					
レイアウト	新規または更新データを読み込む際のレイアウトを指定することができます。					
	※レイアウトを指定しない場合					
	新規登録時は基本レイアウトで読み込まれます。					
	更新時はデータごとに登録されているレイアウトを維持します。					
	※以下の CSV データ読み込みの場合に表示されます。					
	顧客情報、パーソン情報、顧客・パーソン、案件情報、納入機器、顧客の声、					
	対応履歴、商談情報、イベント、フリーフォーム					
予算単位	読み込む予算単位を設定します。					
	※以下の CSV データ読み込みの場合に表示されます。					
	予算情報					
入力言語	入力する言語を設定します。					
先頭行	1行目を項目名として保存している場合は、こちらにチェックを入れます。    A B Q D E F   F   F   F   F   F   F   F   F   F					
文字コード	読み込みファイルの文字コードを設定します。					
同一ファイル	重複登録を防ぐため、同じデータのファイルを取り込んだ際にエラー表示をさせ					
	たい場合、チェックを入れます。					
	※同一ファイル名にて別データであれば読み込みが可能です。					
ターゲットリスト	データ読み込み時に対象データをターゲットリストに追加することができます。					
	情報を追加したいターゲットリストを選択します。					
	新規登録する場合は、「新規登録」ボタンから作成してください。					
	※選択可能なターゲットリストは、「全社員共通」またはログインユーザーが参照可能なターゲットリストです。					
	照可能なターゲットリストです。 					

3

	※以下の CSV データ読み込みの場合に表示されます。					
	顧客情報、パーソン情報、顧客・パーソン、案件情報、納入機器、売上情報、					
	顧客の声、対応履歴、商談情報、イベント、引合情報、フリーフォーム					
キーワードの自動登録	存在しないキーワードを取り込んだ際にキーワードを自動登録したい場合は、チ					
	エックを入れてください。					
	対象項目:商品分類、単位、グループキー					
	※以下の CSV データ読み込みの場合に表示されます。					
	商品マスタ					
納入機器情報	読み込みデータに存在しない納入機器情報が入力されていた場合の取込方法を					
	設定します。					
	※以下の CSV データ読み込みの場合に表示されます。					
	商談情報					
面談者	面談者がパーソン情報に存在しない場合の取込方法を設定します。					
	※以下の CSV データ読み込みの場合に表示されます。					
	商談情報					
予算未入力行	予算が未入力の行を取り込まない場合、チェックを入れてください。					
	誤って空で更新されるのを防ぐことができます。					
	※以下の CSV データ読み込みの場合に表示されます。					
	予算情報					

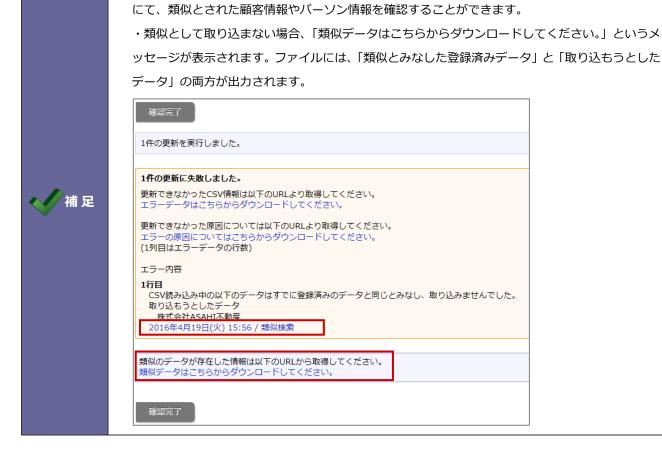
#### 4-1-3.顧客、パーソンの新規データを取り込む場合

システム ID に 0 が入力されている新規データを取り込む場合、類似検索設定に基づき登録済みデータと重複がないかチェックを行い取り込む方法と重複チェックを行わずに取り込む方法があります。重複がないかチェックを行い取り込む場合は、同じデータが登録されているにも関わらず、新規でデータを登録してしまうリスクを低減することができます。類似が存在した場合、検索結果ごとに以下の処理方法を設定することができます。重複チェックを行わずに取り込む場合は、新規で同じデータを登録してしまうリスクはありますが、重複がないかチェックを行い取り込む場合よりも取り込み時間が高速になります。取り込むファイルの内容、データ容量に応じて取り込み方法を選択してください。

検索結果ごとの設定	説明				
類似のデータが 1 件だけ	「新規で取り込む」「同じデータと判断して、取り込まない」「同じデータと判断して、				
存在した場合	上書きする」のいずれかを選択します。				
	※初期値:同じデータと判断して、取り込まない				
類似のデータが複数件	「新規で取り込む」「取り込まない」のいずれかを選択します。				
存在した場合	※初期値:新規で取り込む				
類似検索を行わず、新規の	類似検索を行わずに新規データを取り込む場合、チェックを入れてください。				
データを取り込む場合	※初期値:未チェック				

・処理実行後、類似データと判断された場合はジャーナルが記録されます。リンク先のジャーナル

※類似検索設定は「システム設定」-「顧客情報」-「類似検索設定」から設定してください。 詳細は、システム設定マニュアル「顧客情報」を参照してください。



5

#### 4-1-4.未入力項目の顧客情報からの自動補完について

パーソン情報の TEL・FAX・郵便番号・住所・ビル名等・URL・当社担当者のいずれかが未入力の場合、顧客情報から自動補 完されます。顧客情報と同じ内容をパーソン情報へ入力する手間を省けます。

以下の注意事項をご確認後、ご活用ください。

- ・ 入力した TEL・FAX のいずれかが顧客情報と異なる場合、未入力の TEL・FAX は自動補完されません。
- ・ 入力した郵便番号・住所・ビル名等のいずれかが顧客情報と異なる場合、未入力の郵便番号・住所・ビル名等・TEL・FAX は自動補完されません。
- ・ 未入力の URL・当社担当者はその他の欄に関わらず自動補完されます。

#### 4-1-5.案件情報を関連情報として取り込む場合

たとえば、納入機器に案件情報を関連付けて登録する際に案件名のみ指定して取り込んだ場合、顧客情報をもとに登録されます。案件情報を特定するための顧客情報は、メイン顧客と関連顧客(1)~(3)が対象です。

そのため、取込先の顧客情報と関連情報として取り込む案件情報の顧客情報からデータを特定できなかった場合は取り込むことができません。その場合は、重複しない案件名に変更して取り込むことをおすすめします。

以下では案件名のみを指定してデータを取り込んだときの動作をまとめます。

#### 前提) 以下のような案件情報が SFA に存在

案件名	メイン顧客	関連顧客(1)~(3)
AA-001 案件	株式会社赤木電機	_
AB-001 案件	株式会社赤木電機	_
AB-001 案件	株式会社NI建設	株式会社赤木電機
AC-001 案件	株式会社夕二印刷	

#### 例)納入機器 CSV ファイルの指定内容および取込結果

(納入機器)顧客名	案件名		取込結果
株式会社赤木電機	AA-001 案件	$\rightarrow$	○:案件を特定することができます。
			取込先顧客情報が案件情報のメイン顧客または関連顧客のいず
			れかに合致し、指定した案件名が1つのため取り込めます。
株式会社赤木電機	AB-001 案件	$\rightarrow$	×:案件を特定することができません。
			取込先顧客情報が案件情報のメイン顧客または関連顧客のいず
			れかに合致しますが、指定した案件名が複数あるため特定でき
			ず取り込めません。
			重複しない案件名に変更してください。
株式会社赤木電機	AC-001 案件	$\rightarrow$	×:案件を特定することができません。
			取込先顧客情報が案件情報のメイン顧客または関連顧客のいず
			れかに合致しないため、特定できず取り込めません。
			案件情報 ID を指定してください。

#### 4-2.顧客情報

顧客情報を読み込みます。

#### 4-2-1.顧客情報を一括登録する

- **1.** システム設定の Sales Force Assistant タブより「**CSV 入力**」の「顧客情報」を選択します。
  - ⇒「CSV 入力/顧客情報」画面が表示されます。
- 2. 読み込み用のサンプルファイルをダウンロードします。

「CSV ファイルのサンプルはこちらからダウンロードしてください」を選択し、サンプルファイルをダウンロードします。

- 3. ダウンロードしたサンプルファイルを開き、先ほどダウンロードした画面を参考に情報を入力し保存します。
  - ※ダウンロードした項目順で作成してください。
  - ※「4-1-1.一括読み込みの注意点」を確認してください。
- 4. 作成したファイルを取り込みます。

「CSV 入力/顧客情報」画面を開きます。

- 5. ファイルを選択 ボタンをクリックし、読み込み対象のファイルを選択します。
- 6. 読み込み時の条件を設定します。
  - ※「4-1-2.一括読み込みの条件設定」「4-1-3.顧客、パーソンの新規データを取り込む場合」を確認してください。
- **7.** 読み込み ボタンをクリックします。
  - ⇒一括登録処理が実行します。
- 8. 正常に終了した場合、「○件の登録を実行しました」「○件の更新を実行しました」と、メッセージが表示されますので、

確認完了ボタンをクリックします。

エラーが発生した場合、その旨メッセージが表示されますので、エラー原因を調べて再実行してください。

補足

- ・登録済みの顧客情報を一括更新する場合、更新用出力で出力したファイルを利用してください。 更新用ファイルはユーザー画面の「データ操作」ボタンから出力することができます。 以下の手順を参考に更新用ファイルを出力してください。
- ① 顧客情報 > 顧客検索 で検索条件を入力して、更新対象となる顧客情報を絞り込んで表示します。
- ② 検索結果画面に表示されている「データ操作」ボタンの「v」ボタンをクリックし、 メニューから「更新用出力」をクリックします。

7



③ 更新用ファイルがダウンロードされます。

# 注意

#### ・顧客情報の重複チェックについて

顧客情報データを読み込む際、重複データがないかチェックを行います。 重複条件に合った CSV ファイルを作成してください。

※重複条件の設定は、

「システム設定」-「顧客情報」-「重複チェック」から設定してください。

#### 4-3.重要顧客通知

重要顧客通知先を読み込みます。



こちらの項目は、Sales Force Assistant シリーズ導入時のみ表示されます。

#### 4-3-1.重要顧客通知先を一括登録する

- **1.** システム設定の Sales Force Assistant タブより「**CSV 入力**」の「重要顧客通知」を選択します。
  - ⇒「CSV 入力/重要顧客通知」画面が表示されます。
- 読み込み用のサンプルファイルをダウンロードします。

「CSV ファイルのサンプルはこちらからダウンロードしてください」を選択し、サンプルファイルをダウンロードします。

- 3. ダウンロードしたサンプルファイルを開き、先ほどダウンロードした画面を参考に情報を入力し保存します。
  - ※ダウンロードした項目順で作成してください。
  - ※「4-1-1.一括読み込みの注意点」を確認してください。
- 4. 作成したファイルを取り込みます。

「CSV 入力/重要顧客通知」画面を開きます。

- 5. ファイルを選択 ボタンをクリックし、読み込み対象のファイルを選択します。
- 6. 読み込み時の条件を設定します。
  - ※「4-1-2.一括読み込みの条件設定」を確認してください。
- **7.** 読み込み ボタンをクリックします。
  - ⇒一括登録処理が実行します。
- 8. 正常に終了した場合、「○件の登録を実行しました」「○件の更新を実行しました」と、メッセージが表示されますので、 確認完了 ボタンをクリックします。

9

エラーが発生した場合、その旨メッセージが表示されますので、エラー原因を調べて再実行してください。

・登録済みの通知先を一括更新する場合、更新用出力で出力したファイルを利用してください。 更新用ファイルはユーザー画面の「データ操作」ボタンから出力することができます。 以下の手順を参考に更新用ファイルを出力してください。

- ① 顧客情報 > 顧客検索 で検索条件を入力して、更新対象となる顧客情報を絞り込んで表示します。
- ② 検索結果画面に表示されている「データ操作」ボタンの「v」ボタンをクリックし、 メニューから「通知先」をクリックします。



③ 更新用ファイルがダウンロードされます。



#### 4-4.ルート

ルートを読み込みます。



この項目は顧客深耕、顧客深耕 R、深耕創造、顧客深耕 AO 導入時のみ表示されます。

#### 4-4-1.ルートを一括登録する

- **1.** システム設定の Sales Force Assistant タブより「**CSV 入力**」の「ルート」を選択します。 ⇒「CSV 入力/ルート」画面が表示されます。
- 2. 読み込み用のサンプルファイルをダウンロードします。

「CSV ファイルのサンプルはこちらからダウンロードしてください」を選択し、サンプルファイルをダウンロードします。

- 3. ダウンロードしたサンプルファイルを開き、先ほどダウンロードした画面を参考に情報を入力し保存します。
  - ※ダウンロードした項目順で作成してください。
  - ※「4-1-1.一括読み込みの注意点」を確認してください。
- 4. 作成したファイルを取り込みます。

「CSV 入力/ルート」画面を開きます。

- 5. ファイルを選択 ボタンをクリックし、読み込み対象のファイルを選択します。
- 6. 読み込み時の条件を設定します。
  - ※「4-1-2.一括読み込みの条件設定」を確認してください。
- **7.** 読み込み ボタンをクリックします。
  - ⇒一括登録処理が実行します。
- 8. 正常に終了した場合、「○件の登録を実行しました」「○件の更新を実行しました」と、メッセージが表示されますので、 確認完了 ボタンをクリックします。

エラーが発生した場合、その旨メッセージが表示されますので、エラー原因を調べて再実行してください。



・登録済みのルート情報を一括更新する場合、

「更新用の CSV ファイルはこちらからダウンロードしてください。」をクリックして、登録済データをダウンロードしてください。

#### 4-5.パーソン情報

パーソン情報を読み込みます。

#### 4-5-1.パーソン情報を一括登録する

- **1.** システム設定の Sales Force Assistant タブより「CSV 入力」の「パーソン情報」を選択します。
  - ⇒「CSV 入力/パーソン情報」画面が表示されます。
- 2. 読み込み用のサンプルファイルをダウンロードします。

「CSV ファイルのサンプルはこちらからダウンロードしてください」を選択し、サンプルファイルをダウンロードします。

- 3. ダウンロードしたサンプルファイルを開き、先ほどダウンロードした画面を参考に情報を入力し保存します。
  - ※ダウンロードした項目順で作成してください。
  - ※「4-1-1.一括読み込みの注意点」を確認してください。
- 4. 作成したファイルを取り込みます。

「CSV 入力/パーソン情報」画面を開きます。

- 5. ファイルを選択 ボタンをクリックし、読み込み対象のファイルを選択します。
- 6. 読み込み時の条件を設定します。
  - ※「4-1-2.一括読み込みの条件設定」「4-1-3.新規データを取り込む場合の設定」を確認してください。
- 7. 読み込み ボタンをクリックします。
  - ⇒一括登録処理が実行します。
- 8. 正常に終了した場合、「○件の登録を実行しました」「○件の更新を実行しました」と、メッセージが表示されますので、 確認完了 ボタンをクリックします。

エラーが発生した場合、その旨メッセージが表示されますので、エラー原因を調べて再実行してください。

補足

・登録済みのパーソン情報を一括更新する場合、更新用出力で出力したファイルを利用してください。

更新用ファイルはユーザー画面の「データ操作」ボタンから出力することができます。

以下の手順を参考に更新用ファイルを出力してください。

- ① パーソン情報 > パーソン検索 で検索条件を入力して、更新対象となるパーソン情報を絞り込んで表示します。
- ② 検索結果画面に表示されている「データ操作」ボタンの「v」ボタンをクリックし、 メニューから「更新用出力」をクリックします。



③ 更新用ファイルがダウンロードされます。

#### 4-6.顧客・パーソン

顧客・パーソン情報を読み込みます。



#### ・顧客・パーソンの CSV データ読み込みについて

パーソン情報 CSV データ読み込みでは、「顧客情報」の内容が登録済であることが前提です。 顧客情報が未だ登録されておらず、パーソン情報と同時に新規登録したい場合、こちらの 「CSV 入力」 - 「顧客・パーソン」を利用することで、同時読み込みができます。

#### 4-6-1.顧客・パーソン情報を一括登録する

- **1.** システム設定の Sales Force Assistant タブより「**CSV 入力**」の「顧客・パーソン」を選択します。 ⇒「CSV 入力/顧客・パーソン」画面が表示されます。
- 読み込み用のサンプルファイルをダウンロードします。
   「CSV ファイルのサンプルはこちらからダウンロードしてください」を選択し、サンプルファイルをダウンロードします。
- 3. ダウンロードしたサンプルファイルを開き、先ほどダウンロードした画面を参考に情報を入力し保存します。
  - ※ダウンロードした項目順で作成してください。
  - ※「4-1-1.一括読み込みの注意点」を確認してください。
- 4. 作成したファイルを取り込みます。
  - 「CSV 入力/顧客・パーソン」画面を開きます。
- 5. ファイルを選択 ボタンをクリックし、読み込み対象のファイルを選択します。
- 6. 読み込み時の条件を設定します。
  - ※「4-1-2.一括読み込みの条件設定」「4-1-3.新規データを取り込む場合の設定」を確認してください。
- **7.** 読み込み ボタンをクリックします。
  - ⇒一括登録処理が実行します。
- 8. 正常に終了した場合、「○件の登録を実行しました」「○件の更新を実行しました」と、メッセージが表示されますので、 確認完了 ボタンをクリックします。

エラーが発生した場合、その旨メッセージが表示されますので、エラー原因を調べて再実行してください。



- ・登録済みの顧客情報を一括更新する場合、テキスト出力にて既存データの登録済 ID を確認してください。以下の手順を参考に操作してください。
- ① 顧客情報 > 顧客検索 で検索条件を入力して、確認対象となる顧客情報を絞り込んで表示します。
- ② 検索結果画面に表示されている「テキスト出力」ボタンをクリックします。
- ③ 顧客情報 ID を出力項目に含め、テキスト出力します。
- ④ 顧客情報のファイルがダウンロードされます。
- ⑤ ダウンロードしたファイルを開き、顧客情報 ID を確認してください。

#### 4-7.商品マスタ

商品マスタの CSV データ読み込みを行います。

#### 4-7-1.商品マスタを一括登録する

- 1. システム設定の Sales Force Assistant タブより「CSV 入力」の「商品マスタ」を選択します。
  - ⇒「CSV 入力/商品マスタ」画面が表示されます。
- 2. 読み込み用のサンプルファイルをダウンロードします。

「CSV ファイルのサンプルはこちらからダウンロードしてください」を選択し、サンプルファイルをダウンロードします。

- 3. ダウンロードしたサンプルファイルを開き、先ほどダウンロードした画面を参考に情報を入力し保存します。
  - ※ダウンロードした項目順で作成してください。
  - ※「4-1-1.一括読み込みの注意点」を確認してください。
- 4. 作成したファイルを取り込みます。

「CSV 入力/商品マスタ」画面を開きます。

- **5.** ファイルを選択 ボタンをクリックし、読み込み対象のファイルを選択します。
- 6. 読み込み時の条件を設定します。
  - ※「4-1-2.一括読み込みの条件設定」を確認してください。
- **7.** 読み込み ボタンをクリックします。
  - ⇒一括登録処理が実行します。
- **8.** 正常に終了した場合、「○件の登録を実行しました」「○件の更新を実行しました」と、メッセージが表示されますので、

確認完了ボタンをクリックします。

エラーが発生した場合、その旨メッセージが表示されますので、エラー原因を調べて再実行してください。



- ・登録済みの商品マスタを一括更新する場合、以下の場所から更新用ファイルを出力してください。
- システム設定 > 商品マスタ > 商品マスタ一覧 より対象の商品マスタを絞り込み、「CSV 出力」ボタンをクリックし、更新用ファイルをダウンロードしてください。
- ・単位区分別単価を設定している商品マスタを CSV 読み込みするとき、入数に未入力または 0 を 指定した単位区分の設定は削除されます。
  - ※単位区分は Sales Quote Assistant 導入時のみ表示されます。

#### 4-8.単位区分別単価

単位区分別単価の CSV データ読み込みを行います。



#### この項目は Sales Quote Assistant 導入時のみ表示されます。

#### 4-8-1.単位区分別単価を一括登録する

- **1.** システム設定の Sales Force Assistant タブより「CSV 入力」の「単位区分別単価」を選択します。
  - ⇒「CSV 入力/単位区分別単価」画面が表示されます。
- 2. 読み込み用のサンプルファイルをダウンロードします。

「CSV ファイルのサンプルはこちらからダウンロードしてください」を選択し、サンプルファイルをダウンロードします。

- 3. ダウンロードしたサンプルファイルを開き、先ほどダウンロードした画面を参考に情報を入力し保存します。
  - ※ダウンロードした項目順で作成してください。
  - ※「4-1-1.一括読み込みの注意点」を確認してください。

#### データ入力例

単位区分ごとに設定する値を入力してください。

※変更しない項目は CSV ファイルから列を削除して読み込むこともできます。

商品分類:	:cie 商品名::cie_	_商品コード:	:c 単位区分::cie 入	数::cieci 単位::cie_	_ci 標準単価1::ci 標	準単価2::ci 標	準単価3::ci原	i価::cieuk原	単価::cieuk_
定番商品	NIロボット	NI-C101	0	1 体	100000	90000	80000	78000	50000
定番商品	NIロボット	NI-C101	1	5 B/L	500000	400000	390000	390000	250000
定番商品	NIロボット	NI-C101	2	10 C/S	1000000	800000	780000	780000	500000
定番商品	NIロボット	NI-C101	3	15 梱	1500000	1200000	1170000	1170000	750000

単位区分別単価を登録するためには商品マスタを特定する必要があります。 商品マスタに登録済みの情報を入力してください。

- ※対象の商品マスタがない場合は、事前に商品マスタを登録してください。
- 4. 作成したファイルを取り込みます。

「CSV 入力/単位区分別単価」画面を開きます。

- 5. ファイルを選択 ボタンをクリックし、読み込み対象のファイルを選択します。
- 6. 読み込み時の条件を設定します。
  - ※「4-1-2.一括読み込みの条件設定」を確認してください。
- **7.** 読み込み ボタンをクリックします。
  - ⇒一括登録処理が実行します。
- 8. 正常に終了した場合、「○件の登録を実行しました」「○件の更新を実行しました」と、メッセージが表示されますので、

15

確認完了

ボタンをクリックします。

エラーが発生した場合、その旨メッセージが表示されますので、エラー原因を調べて再実行してください。



・入数に未入力または0を指定した単位区分の設定は削除されます。

#### 4-9.案件情報

案件情報を読み込みます。



こちらの項目は、以下製品を導入時のみ表示されます。

・顧客創造、顧客創造 R、顧客深耕 R、深耕創造、顧客深耕 AO

#### 4-9-1.案件情報を一括登録する

- **1.** システム設定の Sales Force Assistant タブより「**CSV 入力**」の「案件情報」を選択します。
  - ⇒「CSV 入力/案件情報」画面が表示されます。
- 2. 読み込み用のサンプルファイルをダウンロードします。

「CSV ファイルのサンプルはこちらからダウンロードしてください」を選択し、サンプルファイルをダウンロードします。

- 3. ダウンロードしたサンプルファイルを開き、先ほどダウンロードした画面を参考に情報を入力し保存します。
  - ※ダウンロードした項目順で作成してください。
  - ※「4-1-1.一括読み込みの注意点」を確認してください。
- 4. 作成したファイルを取り込みます。

「CSV 入力/案件情報」画面を開きます。

- 5. ファイルを選択 ボタンをクリックし、読み込み対象のファイルを選択します。
- 6. 読み込み時の条件を設定します。
  - ※「4-1-2.一括読み込みの条件設定」を確認してください。
- **7.** 読み込み ボタンをクリックします。
  - ⇒一括登録処理が実行します。
- 8. 正常に終了した場合、「○件の登録を実行しました」「○件の更新を実行しました」と、メッセージが表示されますので、

確認完了ボタンをクリックします。

エラーが発生した場合、その旨メッセージが表示されますので、エラー原因を調べて再実行してください。



- ・登録済みの案件情報を一括更新する場合、更新用出力で出力したファイルを利用してください。 更新用ファイルはユーザー画面の「データ操作」ボタンから出力することができます。 以下の手順を参考に更新用ファイルを出力してください。
  - ① 案件情報 > 案件情報検索 で検索条件を入力して、更新対象となる案件情報を絞り込んで表示します。
  - ② 検索結果画面に表示されている「データ操作」ボタンの「v」ボタンをクリックし、 メニューから「更新用出力」をクリックします。



③ 更新用ファイルがダウンロードされます。

#### 4-10.案件メンテナンス

CSV ファイルを用いて案件情報を一括でメンテナンスします。



こちらの項目は、以下製品を導入時のみ表示されます。

·顧客創造、顧客創造 R、顧客深耕 R、深耕創造、顧客深耕 AO

#### 4-10-1.案件情報を CSV で一括メンテナンスする

- **1.** システム設定の Sales Force Assistant タブより「**CSV 入力**」の「案件メンテナンス」を選択します。 ⇒「CSV 入力/案件メンテナンス」画面が表示されます。
- 2. 読み込み用の CSV ファイルをダウンロードします。

リンク「CSV ファイルは…」から案件情報の検索画面を開き、「データ操作」ボタンの「メンテナンス出力」 メニューから CSV ファイルをダウンロードしてください。



3. ダウンロードしたファイルを開き、必要に応じて内容を変更し保存します。

※ダウンロードしたファイルの列は変更しないでください。

- ※「4-1-1.一括読み込みの注意点」を確認してください。
- 4. 作成したファイルを取り込みます。

「CSV 入力/案件メンテナンス」画面を開きます。

- 5. ファイルを選択 ボタンをクリックし、読み込み対象のファイルを選択します。
- 6. 読み込み時の条件を設定します。
  - ※「4-1-2.一括読み込みの条件設定」を確認してください。
- **7.** 読み込み ボタンをクリックします。
  - ⇒一括登録処理が実行します。
- 8. 正常に終了した場合、「○件の更新を実行しました」と、メッセージが表示されますので、

確認完了ボタンをクリックします。

エラーが発生した場合、その旨メッセージが表示されますので、エラー原因を調べて再実行してください。



CSV で更新できる項目については「CSV ファイルを用いて一括でメンテナンスする」を参照してください。

#### 4-11.重要案件通知

重要案件通知先を読み込みます。



こちらの項目は、以下製品を導入時のみ表示されます。

・顧客創造、顧客創造 R、顧客深耕 R、深耕創造、顧客深耕 AO

#### 4-11-1.重要案件通知先を一括登録する

- **1.** システム設定の Sales Force Assistant タブより「**CSV 入力**」の「重要案件通知」を選択します。 ⇒「CSV 入力/重要案件通知」画面が表示されます。
- 読み込み用のサンプルファイルをダウンロードします。
   「CSV ファイルのサンプルはこちらからダウンロードしてください」を選択し、サンプルファイルをダウンロードします。
- 3. ダウンロードしたサンプルファイルを開き、先ほどダウンロードした画面を参考に情報を入力し保存します。
  - ※ダウンロードした項目順で作成してください。
  - ※「4-1-1.一括読み込みの注意点」を確認してください。
- **4.** 作成したファイルを取り込みます。

「CSV 入力/重要案件通知」画面を開きます。

- 5. ファイルを選択 ボタンをクリックし、読み込み対象のファイルを選択します。
- 6. 読み込み時の条件を設定します。
  - ※「4-1-2.一括読み込みの条件設定」を確認してください。
- **7.** 読み込み ボタンをクリックします。
  - ⇒一括登録処理が実行します。
- 8. 正常に終了した場合、「○件の登録を実行しました」「○件の更新を実行しました」と、メッセージが表示されますので、 確認完了 ボタンをクリックします。

エラーが発生した場合、その旨メッセージが表示されますので、エラー原因を調べて再実行してください。

・登録済みの通知先を一括更新する場合、更新用出力で出力したファイルを利用してください。 更新用ファイルはユーザー画面の「データ操作」ボタンから出力することができます。 以下の手順を参考に更新用ファイルを出力してください。

- ① 案件情報 > 案件情報検索 で検索条件を入力して、更新対象となる案件情報を絞り込んで表示します。
- ② 検索結果画面に表示されている「データ操作」ボタンの「v」ボタンをクリックし、 メニューから「通知先」をクリックします。



③ 更新用ファイルがダウンロードされます。



#### 4-12.納入機器

納入機器情報を読み込みます。



こちらの項目は、顧客創造 R、顧客深耕 R を導入時のみ表示されます。

#### 4-12-1.納入機器情報を一括登録する

- **1.** システム設定の Sales Force Assistant タブより「**CSV 入力**」の「納入機器」を選択します。
  - ⇒「CSV 入力/納入機器」画面が表示されます。
- 2. 読み込み用のサンプルファイルをダウンロードします。

「CSV ファイルのサンプルはこちらからダウンロードしてください」を選択し、サンプルファイルをダウンロードします。

- 3. ダウンロードしたサンプルファイルを開き、先ほどダウンロードした画面を参考に情報を入力し保存します。
  - ※ダウンロードした項目順で作成してください。
  - ※「4-1-1.一括読み込みの注意点」を確認してください。
- 4. 作成したファイルを取り込みます。

「CSV 入力/納入機器」画面を開きます。

- 5. ファイルを選択 ボタンをクリックし、読み込み対象のファイルを選択します。
- 6. 読み込み時の条件を設定します。
  - ※「4-1-2.一括読み込みの条件設定」を確認してください。
- **7.** 読み込み ボタンをクリックします。
  - ⇒一括登録処理が実行します。
- 8. 正常に終了した場合、「○件の登録を実行しました」「○件の更新を実行しました」と、メッセージが表示されますので、 確認完了 ボタンをクリックします。

エラーが発生した場合、その旨メッセージが表示されますので、エラー原因を調べて再実行してください。

・登録済みの納入機器情報を一括更新する場合、更新用出力で出力したファイルを利用してください。

更新用ファイルはユーザー画面の「データ操作」ボタンから出力することができます。 以下の手順を参考に更新用ファイルを出力してください。

- ① 納入機器情報 > 納入機器検索 で検索条件を入力して、更新対象となる納入機器情報を絞り込んで表示します。
- ② 検索結果画面に表示されている「データ操作」ボタンの「v」ボタンをクリックし、 メニューから「更新用出力」をクリックします。



| | ③ 更新用ファイルがダウンロードされます。

・納入機器コードの重複チェックについて 納入機器情報データを読み込む際、納入機器コードが重複しないか自動でチェックする機能が あります。

以下のシステム設定画面で設定できます。

システム設定 > Sales Force Assistant シリーズ > 納入機器 > 重複チェック

補足

#### 4-13.売上情報

売上情報を読み込みます。

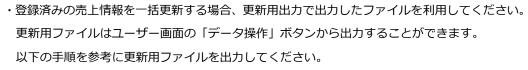


こちらの項目は、Sales Force Assistant シリーズ導入時のみ表示されます。

#### 4-13-1.売上情報を一括登録する

- **1.** システム設定の Sales Force Assistant タブより「**CSV 入力**」の「売上情報」を選択します。 ⇒「CSV 入力/売上情報」画面が表示されます。
- 読み込み用のサンプルファイルをダウンロードします。
- 「CSV ファイルのサンプルはこちらからダウンロードしてください」を選択し、サンプルファイルをダウンロードします。
- 3. ダウンロードしたサンプルファイルを開き、先ほどダウンロードした画面を参考に情報を入力し保存します。
  - ※ダウンロードした項目順で作成してください。
  - ※「4-1-1.一括読み込みの注意点」を確認してください。
- **4.** 作成したファイルを取り込みます。
  - 「CSV 入力/売上情報」画面を開きます。
- 5. ファイルを選択 ボタンをクリックし、読み込み対象のファイルを選択します。
- 6. 読み込み時の条件を設定します。
  - ※「4-1-2.一括読み込みの条件設定」を確認してください。
- 7. 読み込み ボタンをクリックします。
- 8. 正常に終了した場合、「○件の登録を実行しました」「○件の更新を実行しました」と、メッセージが表示されますので、 確認完了 ボタンをクリックします。

エラーが発生した場合、その旨メッセージが表示されますので、エラー原因を調べて再実行してください。



- ① 予算・売上管理 > 売上情報検索 で検索条件を入力して、更新対象となる売上情報を絞り込んで表示します。
- ② 検索結果画面に表示されている「データ操作」ボタンの「v」ボタンをクリックし、 メニューから「更新用出力」をクリックします。



③ 更新用ファイルがダウンロードされます。



#### 4-14.予算情報

予算情報を読み込みます。



こちらの項目は、Sales Force Assistant シリーズ導入時のみ表示されます。

#### 4-14-1.予算情報を一括登録する

- **1.** システム設定の Sales Force Assistant タブより「**CSV 入力**」の「予算情報」を選択します。
  - ⇒「CSV 入力/予算情報」画面が表示されます。
- 読み込み用のサンプルファイルをダウンロードします。
   読み込む予算情報の予算単位を選択します。
- 3. 「CSV ファイルのサンプルはこちらからダウンロードしてください」を選択し、サンプルファイルをダウンロードします。 サンプルダウンロードダイアログで、年度などを選択してください。 列ごとに選択した値をセットしたサンプルファイルが出力されます。
- 4. ダウンロードしたサンプルファイルを開き、先ほどダウンロードした画面を参考に情報を入力し保存します。
  - ※ダウンロードした項目順で作成してください。
  - ※「4-1-1.一括読み込みの注意点」を確認してください。
- **5.** 作成したファイルを取り込みます。

「CSV 入力/予算情報」画面を開きます。

- 6. ファイルを選択 ボタンをクリックし、読み込み対象のファイルを選択します。
- 7. 読み込み時の条件を設定します。
  - ※「4-1-2.一括読み込みの条件設定」を確認してください。
- 8. 読み込み ボタンをクリックします。
  - ⇒一括登録処理が実行します。

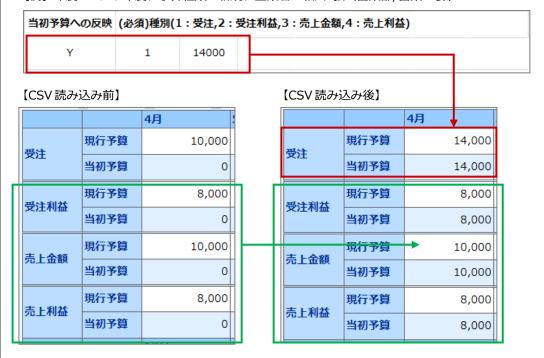
確認完了ボタンをクリックします。

- ・登録済みの予算情報を一括更新する場合、更新用出力で出力したファイルを利用してください。 更新用ファイルはユーザー画面の「データ操作」ボタンから出力することができます。 以下の手順を参考に更新用ファイルを出力してください。
- ① 予算・売上管理 > 予算情報検索 で検索条件を入力して、更新対象となる予算情報を絞り込んで表示します。
- ② 検索結果画面に表示されている「データ操作」ボタンの「v」ボタンをクリックし、 メニューから「更新用出力:担当者」「更新用出力:顧客」「更新用出力:商品」「更新用出力: 案件分類」をクリックします。
- ③ 更新用ファイルがダウンロードされます。
- ・当初予算への反映について

受注金額、受注利益、売上金額、売上利益のいずれかで「Y(y)」を指定すると対象予算の上記 4つが当初予算へ反映されます。

※受注金額のみなどの指定はできないのでご注意ください。

【例】年度:2016年度、予算種類:新規、立案者:相川 弘(営業部/営業1課)



補足

#### 4-15.顧客の声

顧客の声を読み込みます。



#### こちらの項目は、顧客の声オプション導入時のみ表示されます。

#### 4-15-1.顧客の声を一括登録する

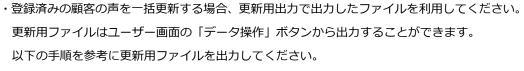
- **1.** システム設定の Sales Force Assistant タブより「**CSV 入力**」の「顧客の声」を選択します。
  - ⇒「CSV 入力/顧客の声」画面が表示されます。
- 2. 読み込み用のサンプルファイルをダウンロードします。

「CSV ファイルのサンプルはこちらからダウンロードしてください」を選択し、サンプルファイルをダウンロードします。

- 3. ダウンロードしたサンプルファイルを開き、先ほどダウンロードした画面を参考に情報を入力し保存します。
  - ※ダウンロードした項目順で作成してください。
  - ※「4-1-1.一括読み込みの注意点」を確認してください。
- 4. 作成したファイルを取り込みます。

「CSV 入力/顧客の声」画面を開きます。

- **5.** ファイルを選択 ボタンをクリックし、読み込み対象のファイルを選択します。
- 6. 読み込み時の条件を設定します。
  - ※「4-1-2.一括読み込みの条件設定」を確認してください。
- **7.** 読み込み ボタンをクリックします。
  - ⇒一括登録処理が実行します。
- 8. 正常に終了した場合、「○件の登録を実行しました」「○件の更新を実行しました」と、メッセージが表示されますので、 確認完了 ボタンをクリックします。



- ① 顧客の声 > 顧客の声検索 で検索条件を入力して、更新対象となる顧客の声を絞り込んで表示します。
- ② 検索結果画面に表示されている「データ操作」ボタンの「v」ボタンをクリックし、 メニューから「更新用出力」をクリックします。



③ 更新用ファイルがダウンロードされます。



#### 4-16.対応履歴

対応履歴を読み込みます。



#### こちらの項目は、顧客の声オプション導入時のみ表示されます。

#### 4-16-1.対応履歴を一括登録する

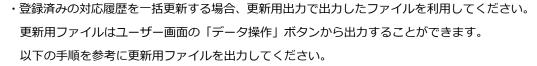
- **1.** システム設定の Sales Force Assistant タブより「**CSV 入力**」の「対応履歴」を選択します。
  - ⇒「CSV 入力/対応履歴」画面が表示されます。
- 2. 読み込み用のサンプルファイルをダウンロードします。

「CSV ファイルのサンプルはこちらからダウンロードしてください」を選択し、サンプルファイルをダウンロードします。

- 3. ダウンロードしたサンプルファイルを開き、先ほどダウンロードした画面を参考に情報を入力し保存します。
  - ※ダウンロードした項目順で作成してください。
  - ※「4-1-1.一括読み込みの注意点」を確認してください。
- 4. 作成したファイルを取り込みます。

「CSV 入力/対応履歴」画面を開きます。

- 5. ファイルを選択 ボタンをクリックし、読み込み対象のファイルを選択します。
- 6. 読み込み時の条件を設定します。
  - ※「4-1-2.一括読み込みの条件設定」を確認してください。
- **7.** 読み込み ボタンをクリックします。
  - ⇒一括登録処理が実行します。
- 8. 正常に終了した場合、「○件の登録を実行しました」「○件の更新を実行しました」と、メッセージが表示されますので、 確認完了 ボタンをクリックします。



- ① 顧客の声 > 対応履歴検索 で検索条件を入力して、更新対象となる対応履歴を絞り込んで表示します。
- ② 検索結果画面に表示されている「データ操作」ボタンの「v」ボタンをクリックし、 メニューから「更新用出力」をクリックします。



③ 更新用ファイルがダウンロードされます。



CSV 設定

31

#### 4-17.商談情報

商談情報を読み込みます。



こちらの項目は、Sales Force Assistant シリーズ導入時のみ表示されます。

#### 4-17-1.商談情報を一括登録する

- **1.** システム設定の Sales Force Assistant タブより「**CSV 入力**」の「商談情報」を選択します。
  - ⇒「CSV 入力/商談情報」画面が表示されます。
- 2. 読み込み用のサンプルファイルをダウンロードします。

「CSV ファイルのサンプルはこちらからダウンロードしてください」を選択し、サンプルファイルをダウンロードします。

- 3. ダウンロードしたサンプルファイルを開き、先ほどダウンロードした画面を参考に情報を入力し保存します。
  - ※ダウンロードした項目順で作成してください。
  - ※「4-1-1.一括読み込みの注意点」を確認してください。
- 4. 作成したファイルを取り込みます。

「CSV 入力/商談情報」画面を開きます。

- 5. ファイルを選択 ボタンをクリックし、読み込み対象のファイルを選択します。
- 6. 読み込み時の条件を設定します。
  - ※「4-1-2.一括読み込みの条件設定」を確認してください。
- **7.** 読み込み ボタンをクリックします。
  - ⇒一括登録処理が実行します。
- 8. 正常に終了した場合、「○件の登録を実行しました」「○件の更新を実行しました」と、メッセージが表示されますので、

確認完了ボタンをクリックします。

エラーが発生した場合、その旨メッセージが表示されますので、エラー原因を調べて再実行してください。



- ・登録済の商談情報は CSV ファイルを利用して一括更新することはできません。
- 存在しない納入機器情報を自動登録する場合、納入機器コードが重複しないか自動でチェックする 機能があります。

以下のシステム設定画面で設定できます。

・納入機器コードの重複チェックについて

システム設定 > Sales Force Assistant シリーズ > 納入機器 > 重複チェック

#### 4-18.イベント

イベント情報を読み込みます。



#### こちらの項目は Approach DAM を導入時のみ表示されます。

#### 4-18-1.イベントを一括登録する

- **1.** システム設定の Sales Force Assistant タブより「**CSV 入力**」の「イベント」を選択します。
  - ⇒「CSV 入力/イベント」画面が表示されます。
- 2. 読み込み用のサンプルファイルをダウンロードします。

「CSV ファイルのサンプルはこちらからダウンロードしてください」を選択し、サンプルファイルをダウンロードします。

- 3. ダウンロードしたサンプルファイルを開き、先ほどダウンロードした画面を参考に情報を入力し保存します。
  - ※ダウンロードした項目順で作成してください。
  - ※「4-1-1.一括読み込みの注意点」を確認してください。
- 4. 作成したファイルを取り込みます。

「CSV 入力/イベント」画面を開きます。

- 5. ファイルを選択 ボタンをクリックし、読み込み対象のファイルを選択します。
- 6. 読み込み時の条件を設定します。
  - ※「4-1-2.一括読み込みの条件設定」を確認してください。
- 7. 読み込み ボタンをクリックします。
  - ⇒一括登録処理が実行します。
- 8. 正常に終了した場合、「○件の登録を実行しました」「○件の更新を実行しました」と、メッセージが表示されますので、 確認完了 ボタンをクリックします。

SSV 設定

・登録済みのイベント情報を一括更新する場合、更新用出力で出力したファイルを利用してください。

更新用ファイルはユーザー画面の「データ操作」ボタンから出力することができます。 以下の手順を参考に更新用ファイルを出力してください。

- ① イベント情報 > イベント検索 で検索条件を入力して、更新対象となるイベント情報を絞り込んで表示します。
- ② 検索結果画面に表示されている「データ操作」ボタンの「v」ボタンをクリックし、 メニューから「更新用出力」をクリックします。



③ 更新用ファイルがダウンロードされます。



#### 4-19.引合情報

引合情報を読み込みます。



- ・こちらの項目は Approach DAM を導入時のみ表示されます。
- ・引合 CSV データ読み込みの対象は、登録済み引合情報です。 新規引合情報の読み込みはできません。

#### 4-19-1.引合情報を一括登録する

- **1.** システム設定の Sales Force Assistant タブより「**CSV 入力**」の「引合情報」を選択します。
  - ⇒「CSV 入力/引合情報」画面が表示されます。
- 2. 読み込み用のサンプルファイルをダウンロードします。

「CSV ファイルのサンプルはこちらからダウンロードしてください」を選択し、サンプルファイルをダウンロードします。

- 3. ダウンロードしたサンプルファイルを開き、先ほどダウンロードした画面を参考に情報を入力し保存します。
  - ※ダウンロードした項目順で作成してください。
  - ※「4-1-1.一括読み込みの注意点」を確認してください。
- 4. 作成したファイルを取り込みます。

「CSV 入力/引合情報」画面を開きます。

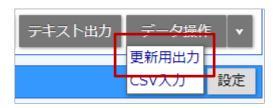
- 5. ファイルを選択 ボタンをクリックし、読み込み対象のファイルを選択します。
- 6. 読み込み時の条件を設定します。
  - ※「4-1-2.一括読み込みの条件設定」を確認してください。
- 7. 読み込み ボタンをクリックします。
  - ⇒一括登録処理が実行します。
- 8. 正常に終了した場合、「○件の登録を実行しました」「○件の更新を実行しました」と、メッセージが表示されますので、 確認完了 ボタンをクリックします。

ー エラーが発生した場合、その旨メッセージが表示されますので、エラー原因を調べて再実行してください。



補足

- ・登録済みの引合情報を一括更新する場合、更新用出力で出力したファイルを利用してください。 更新用ファイルはユーザー画面の「データ操作」ボタンから出力することができます。 以下の手順を参考に更新用ファイルを出力してください。
  - ① 引合情報 > 引合検索 で検索条件を入力して、更新対象となる引合情報を絞り込んで表示します。
  - ② 検索結果画面に表示されている「データ操作」ボタンの「v」ボタンをクリックし、 メニューから「更新用出力」をクリックします。



③ 更新用ファイルがダウンロードされます。

○ 商標

本説明書に登場する会社名、製品名は各社の登録商標、商標です。

○ 免責

本説明書に掲載されている手順による操作の結果、ハード機器に万一障害などが発生しても、弊社では一切の責任を負いませんのであらかじめご了解ください。

○ 発行

2025年5月26日 第12版

## 株式会社 NIコンサルティング

サポートデスク

E-mail: support@ni-consul.co.jp Fax: 082-511-2226

営業時間:月曜日~金曜日 9:00~12:00、13:00~17:00(当社休業日、土・日・祝日を除く)